

# 自由と美と愛に生きた建築家

～旧山形県庁舎(文翔館)の建築顧問 中條精一郎～

中條精一郎にはいくつかの顔があります。  
ひとつは近代建築界トップの座にあった建築事務所の経営者。  
ひとつは芸術をとことん愛した美術家。  
そして、人生の哀しみを乗り越え、  
「全身ごとごとく心の人である」と  
称された、慈愛の建築家。  
現代でも共感を呼ぶ、そんな  
中條のプロフィールを紹介します。  
また、中條が新県庁舎(現・文翔館)  
再建の建築顧問に嘱託されたのはなぜか、  
大正の名建築がなぜ山形に生まれたのか、  
まだまだ謎は多いですが、いくつかの背景を推理してみます。



中條 精一郎(1868年-1936年)

## 文翔館開館30周年 記念式典スケジュール(予定)

- ◆ 13:00 - 13:35 (12:45 開場)
  - ・ガイドボランティア知事感謝状贈呈
  - ・さくら保育園の園児による歌の発表 など
- ～休憩・舞台転換～
- ◆ 14:00 - 15:30
  - ・記念講演「自由と美と愛に生きた建築家」

※式典は申し込み不要です。どなた様でもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

2025. 10. 11 (土)

山形県郷土館「文翔館」議場ホール

入場無料・要申込  
(詳細は裏面をご覧ください)

講師

宮野 悦夫(みやの えつお)氏

近代建築山形ミュージアム委員会委員、工学修士、山大工学部非常勤講師。前山形県産業科学館・館長、元長井工業高校・校長。

鶴岡市大山生まれ。小さい頃より近くの善宝寺や梶尾神社、擬洋風建築や復興モデルの鉄筋コンクリート造小学校に親しみ、その後、建築、デザイン、教育畑を歩む。イシス編集学校・師範代を経て、山形新聞「やまがた再発見」や各誌での人物紹介の執筆、講演等に携わる。



# 自由と美と愛に生きた建築家

申込フォーム QR コード(※必要事項をご入力の上送信ください)  
または お電話・FAXにてお申し込みください。

【電話】 023-635-5500



【FAX】 023-635-5501

◀ 申込フォーム

- 参加は申込制、先着順です。**申込締切 10月3日(金) 17:00**
- 申込人数が上限に達しご参加いただけない場合のみ、事前にお電話にてご連絡をいたします。文翔館(023-635-5500)からの電話を着信できる設定にしてください、お待ちください。
- 文翔館の無料駐車場は数に限りがございます。満車の場合は、文翔館東側の県営駐車場(有料)など、近隣の駐車場をご利用ください。
- やむを得ない事情により、開催が中止・延期となる場合は、文翔館ホームページにて事前にお知らせいたします。
- 参加申込書に記入の情報は、本事業以外の目的に使用することはありません。

参加申込書(FAX) ※複数名の場合も合わせて1枚にご記入ください。

|          |       |
|----------|-------|
| 氏名       | 年代( ) |
| お住まいの市町村 |       |
| 電話番号     |       |